

I. 平成30年度の実績

グループ名称	九州優良住宅推進会			
H30採択グループ番号	07	—	0084	— 0743

A H30年度にグループとして力を入れた取組み

内容	地域のグループとして地域に適合した家作りに励みました。 街中の住宅地ではスタイリッシュなデザイン、閑静な住宅地ではモダンなデザインいずれもその地域にうまく適合しています。その上で無理のない優良な住宅を提供してまいりました。
----	--

B 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	有	開催日	2018/05/15	名称	グリーン化事業説明会		
	内容	グループのH30年度の取組・地域型住宅仕様の説明を行い、事業実施の手順を理解して貰いました。						
② 消費者	消費者説明会 1	無	開催日		名称			
	内容							
	消費者説明会 2		開催日		名称			
	内容							
③ 工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2018/11/20	名称	長期優良住宅研修	タイプ	座学
	工務店研修会 2		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 3		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 4		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 5		開催日		名称		タイプ	

C 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	有						
	内容	未経験工務店に事務局がサポートにつき長期優良住宅の申請手続きの補助を行い今後の対応が出来るようになった。						
取組み②	サポートの有無 2	有						
	内容	未経験工務店に事務局がサポートにつきゼロエネ住宅の申請手続きの補助を行いBELS認定店となり今後の対応が出来るようになった。						
取組み③	サポートの有無 3							
	内容							

D 住宅履歴情報の蓄積について

① 履歴情報預り証の発行件数	発行済		発行予定	2	
② 住宅履歴情報の保管先	情報サービス機関	機関名	あんしんいえるて		

E 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有						
内容	倒産、廃業がグループ内から出た場合、検討委員会を開きバックアップビルダーを選定する。						
② H30年度における施工構成員の廃業	無						
対応内容							

F 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組 ①	有						
内容	グループ構成員に対して省エネ講習会実施の情報を発信した。						
省エネ化に対する取組 ②							
内容							
BELS工務店の登録数	1 社						

I. 平成31年度の取組みの計画

(1) グループの信頼性と技術力の向上に向けた取組みの計画

グループ名称	九州優良住宅推進会			
H30採択グループ番号	07	—	0084	— 0743

A 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	有	開催日	2019/07/10	名称	RIグリーン化事業説明会		
	内容	今年度のグループの取組と地域型住宅のルール説明。昨年度との違いを説明する。						
② 消費者	消費者説明会 1	無	開催日		名称			
	内容							
	消費者説明会 2		開催日		名称			
	内容							
③ 工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2019/08/07	名称	長期優良住宅説明会	タイプ	座学
	工務店研修会 2		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 3		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 4		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 5		開催日		名称		タイプ	
	内容							

B 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	有						
	内容	未経験工務店に事務局がサポートにつき地域住宅に適合する為の提案から申請手続きの補助を行います。						
取組み②	サポートの有無 2							
	内容							
取組み③	サポートの有無 3							
	内容							

C 住宅履歴情報の蓄積について

住宅履歴情報の保管先	情報サービス機関	機関名	あんしんいえかるて
------------	----------	-----	-----------

D 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有						
内容	グループ内に倒産、廃業が出た場合には検討委員会を開きバックアップビルダーを選定し対応する。						

E 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組み (新築)	有						
内容	今年度実施される省エネ技術講習会の情報を提供し受講参加を促す。						
省エネ化に対する取組み (改修)							
内容							

F 省エネ改修に関する研修の計画

研修計画 ①	無	実施日					
内容							
研修計画 ②		実施日					
内容							

II. 平成31年度の取組みの計画

(2) 地域型住宅及び生産体制の整備に関する計画

グループ名称	九州優良住宅推進会				
H30採択グループ番号	07	—	0084	—	0743

A 提案する地域型住宅の特徴

内容	地域に適合した無理のない優良な住宅を提供し続けます。 その為に県産材や地域材を積極的に採用しその地域に調和した家作りを通してお客様に安心感と満足感を感じていただけるような長期優良住宅、ゼロエネ住宅を目指しています。
----	--

B 地域材の利用に関する共通ルール

①-1 1棟当たりの主要構造材地域材の使用割合	50%未満		50%以上	■	80%以上		
①-2 地域材の使用部位	② 地域材の利用に関する補足説明						
主要構造材	土台	有	土台は檜材、柱は杉又は檜材、梁桁は杉又は米松、集成材を使用する。 いずれも県産材又は合法木材を使用する。				
	柱	有					
	梁・桁等の横架材等	有					
羽柄材	間柱、根太、垂木等	無					
造作材	枠材、廻縁等	無					
板材	壁板、床板等	無					

C 生産体制の整備と生産性向上に向けた取組み

① 地域材の調達共同化に向けた取組み	有	
内容	過去3年の実績から地域材、合法木材の需要予測をたてグループ内の構成員と連携し必要数を確保する。	
② 建材・特定資材の調達共同化に向けた取組み	有	
内容	建材の標準仕様書の作成により使用建材を選定する。選定した建材をメーカーの協力によりコスト削減につなげる。	
③ 地域材・建材・資材の在庫供給情報の共有化	有	
内容	グループ内の構成員間の連絡を緊密に取ることにより在庫供給情報を共有する。	
④ 施工に関する統一ルール	有	
内容	土台は檜材、柱は檜又は杉材、桁は杉又は米松、集成材を使用する。 県産材、合法木材を50%以上使用する。	
⑤ 住宅のメンテナンスに関する統一ルール	有	
内容	メンテナンス点検を1年、5年、10年で施工業者が実施する。 その際に補修が必要な時は施主、施工、設計との協議を行い見積提出後実施する。	
⑥ 施工検査(瑕疵担保責任保険の検査以外)	有	
内容	施工業者に標準施工を遵守して貰い、施工中、完了前の点検検査を実施。	
⑦ 見積りに関する統一ルール	有	
内容	お客様にわかりやすい見積書を作成する事にグループで取り組む。	
⑧ その他の共通ルール	有	
内容	明細をわかりやすく分けお客様からの質問には丁寧に答える。	

D 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備に対する取組み

① 週休2日制の導入の取組	有	内容	現場状況により週休2日制を導入する。
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	無	内容	
③ 社会保険への加入	有	内容	全事業者が保険に加入している。
④ 建設工事従事者の安全及び健康の確保のための取組	有	内容	安全講習に関する研修を実施していく。

Ⅱ. 平成31年度の取組みの計画

(3) 地域の産業・住文化・景観等に関連する計画

グループ名称	九州優良住宅推進会				
H30採択グループ番号	07	—	0084	—	0743

A 地域の産業・住文化・景観等、和の住まいの取組みに関する対応

① 畳の活用	無	内容	
② 和瓦の活用	有	内容	瓦使用時には防災瓦を推奨
③ 襖・障子の活用	無	内容	
④ 地域の伝統的素材の活用	無	内容	

B 地域の住文化に関する取組み

① 地域の伝統的なデザインの継承	無	内容	
② 地域の住まい方の継承	有	内容	海近辺地域では浴室への入り口が2つ必要など地域に即した家作りを実施していく
③ 地域の街並み形成への配慮	有	内容	街の住宅地ではスタイリッシュなデザイン、閑静な住宅地ではモダンで落ち着いたデザインなどその土地にあった家作りを実施していく。

C 被災地の復興に資する取組み

① 東日本大震災・平成28年熊本地震・平成30年7月豪雨・平成30年北海道胆振東部地震の復興に資する取組み
熊本地震の被災地の復興住宅の建設に積極的に参加している。
② 地域型住宅の供給地域において災害等が発生した場合に検討している取組み
長崎県は台風の通過が多い地域でもあり、近年では地震も増えてきている。災害発生時にはグループを超えた住宅業界各団体と連携し復興に対応していく。